

# 議会から みんなにちは

2021  
令和3年  
2.1



- ## 臨時会
- 令和2年10月28日に臨時会を開催
  - 令和2年11月30日に臨時会を開催
  - 令和2年12月定例会

■ 佐野市議会基本条例を制定しました。  
■ 一般質問に18人が登壇

佐野市議会では、新型コロナウイルス感染拡大に対する予防を強化するため、令和2年11月30日の臨時会から議場にアクリル板を設置しました。今後も感染拡大への対策に留意しながら、議会の機能を維持するよう努めてまいります。

▶ 佐野市議会の様子をライブ中継と録画により映像配信しています。

## さの 市議会だより

[www.city.sano.lg.jp/gikai/](http://www.city.sano.lg.jp/gikai/)

佐野市議会

検索



佐野市議会ライブ中継

検索



# 佐野市議会基本条例を制定しました

(令和3年4月1日施行)

人口減少と少子高齢化の時代にあつて、議会の役割はますます重要になっています。

佐野市議会では、これまで議会活性化に取り組んでまいりましたが、これからの議会のあり方についてさらに議論を重ね、議会基本条例としてまとめました。

## 条例制定の趣旨

議会は、市民に選ばれた議員で構成する市民の代表機関であり、同じく市民に選ばれた市長とともに、二元代表制の下、市民の信託に応える責務を有することから、佐野市議会においては、市民の多様な意見を的確に把握し、市民本位の立場で議会活動に取り組むとともに、市長その他の執行機関に対する監視機能及び評価機能の充実を図り、議事機関として最善の意思を決定する必要があります。

そこで、これまで積み重ねてきた取組をより確かなものとし、公正性及び透明性を高めるとともに、「より開かれ信頼される議会」及び「議会機能の充実」の実現を目指すことにより、市民の福祉の向上と地域社会の発展に尽くすことを決意し、佐野市議会基本条例を制定することとしました。

## 条例制定までの経過

- 佐野市議会基本条例案策定委員会(議員7名で構成)を設置し、条例及び解説の原案を作成しました。(令和元年6月21日～令和2年9月28日 19回開催)
- 全議員の協議により、条例案を確定しました。(令和2年10月9日)
- パブリックコメント(意見公募)を実施(令和2年11月2日～12月2日 31日間)しましたが、意見はありませんでした。
- 令和2年12月定例会に条例案を議員案として提出し、議員全員の賛成により可決しました。

## 条例の構成

前文

- 第1章 総則(第1条・第2条)
- 第2章 議会の活動原則(第3条 - 第6条)
- 第3章 議員の活動原則(第7条 - 第13条)
- 第4章 市民と議会との関係(第14条 - 第18条)
- 第5章 議会と市長等との関係(第19条 - 第23条)
- 第6章 議会機能の強化(第24条 - 第29条)
- 第7章 議員定数(第30条)
- 第8章 この条例の検証及び見直し(第31条)

附則



▲佐野市議会基本条例案策定委員会の様子



## 市民の皆さんに特にお知らせしたい条文と解説を掲載します

※条例の全文及び解説は、こちら(佐野市議会ホームページ)からご覧いただけます。➡

### (この条例の位置付け)

第2条 この条例は、議会の基本となるものであり、議会において最大限尊重されなければならない。

2 議会又は議長は、議会に関する他の条例、規則その他の規程を制定し、又は改廃する場合には、この条例との整合を図るものとする。

### 【解説】

- 本条例は、佐野市の自治の基本となるものであって最大限尊重されなければならない自治基本条例において、佐野市議会及び議員が、自治基本条例に定める基本理念にのっとり、自治を推進する責務を有することが規定されていることを踏まえて制定しました。

- 第1項では、議会基本条例は、議会の基本となるものであり、佐野市議会において最大限尊重されなければならないことを規定し、議会に関する条例、規則等の中で最上位の位置付けとなることを定めています。
- 第2項では、第1項の議会基本条例の位置付けを受け、議会又は議長が議会に関する他の条例、規則等の制定や改廃をする場合は、議会基本条例の内容と整合性を図ることを定めています。

### (市民参加の機会の確保及び市民意見の市政への反映)

**第4条 議会は、議会活動への市民参加の機会を広げ、市民の意見を市政に反映させるよう努めなければならない。**

#### 【解説】

- 本条では、「より開かれ信頼される議会」の実現を目指すため、議会は、市民が議会活動に直接関わりを持つ機会を多く設け、その中で市民の多様な意見を的確に把握し、議会が市民の意見を市政に反映させるよう努めなければならないことを定めています。

### (市政の課題及び市民意見の把握等)

**第10条 議員は、市政の課題及び市民の多様な意見を的確に把握し、これを常任委員会の政策提言、自己の提案等にいかし、市政に反映させるよう努める。**

#### 【解説】

- 前文において、議会として市民の福祉の向上と地域社会の発展に尽くすことを決意しており、これを実現させるために、本条では、常任委員会の政策提言や議員の提案などを行う上で、市政の課題及び市民の多様な意見を的確に把握することの重要性を定めています。

### (広報及び広聴の充実)

**第17条 議会は、議会及び市政に対する市民の関心をより高めるため、多様な広報手段を活用し、積極的に広報活動を行う。**

**2 議会は、市民の意見及び提案を広く聴取するため、必要な措置を講ずる。**

#### 【解説】

- 本条では、多様な広報手段を活用し積極的な広報活動を行うとともに、市民の意見及び提案を広く聴取するために必要な措置を講ずることを定めています。佐野市議会においては、市議会だよりやインターネット、ケーブルテレビの活用及び議会報告会などにより積極的な広報活動を行うとともに、議会報告会での意見交換やアンケートの実施など、市民の意見や提案を広く聴くための必要な措置を講じています。

### (議会報告会)

**第18条 議会は、市民への報告及び市民との意見交換の場として、議会報告会を行うものとする。**

**2 議会報告会に関し必要な事項は、別に定める。**

#### 【解説】

- 第1項では、市民に開かれた議会を象徴的に示すため、市民への一方的な報告だけでなく、市民との意見交換の場として「議会報告会」を行うことを定めています。
- 第2項では、議会報告会の開催方法や開催時期など、内容の見直しが柔軟に行えるよう、必要な事項は別に定めることとしています。

## 新たに政策提言に取り組みます!

佐野市議会では、「より開かれ信頼される議会」及び「議会機能の充実」を図るため、市政に市民の意見がより反映されるよう新たに政策提言に取り組みます。そこで、その実行性を高めるために政策提言に関する事項を定めました。





川嶋 嘉一 議員(政友みらい)

犬伏地区の道路整備について



**Q** 犬伏街道の渋滞について、どのように捉えているのか伺いたい。

**A** 市長

犬伏街道という名称で長らく市民の皆様は親しまれていて、県道唐沢山公園線は、特に朝夕の時間帯において渋滞が見受けられ、沿線住民の方々をはじめ、道路を利用する方々にご不便をおかけしています。

平成30年12月に犬伏地区20町会の町会長の皆様より、犬伏地区の北側に生活道路を整備することについての要望書が提出されました。この要望に込められた市民の皆様への思いを真摯に受け止め、犬伏街道の渋滞を回避するため、幅員6メートルの生活道路の整備について、令和元年度から調査検討業務を実施しています。栃木県や、地域住民の皆様と協力しながら取り組んでいきます。



金子 保利 議員

新型コロナウイルス感染症防止の対応と対策について



**Q** 本市において、感染者に対し、人権無視や誹謗中傷などの書き込みの事例はあったのか。

**A** 市民生活部長  
また、岩手県のように、市民を守るため、SNSの問題ある書き込みをチェックする体制を早急に構築すべきではないかと思うが見解を伺いたい。

本市においては、これまで感染者を誹謗中傷するような事例は確認されていません。

岩手県の事例については、承知しています。本市では、都市ブランド推進課において、市のホームページや市のライン、ツイッター、フェイスブックなどを確認しています。また、人権・男女共同参画課では、今後とも都市ブランド推進課と連携し、人権を侵害する書き込み等へ対応したいと考えています。

その他の質問

☆児童生徒に対する新型コロナウイルス感染症対策について



飯田 昌弘 議員(蒼生会)

Well-Being 「身体・精神・社会的に良好で幸せな状態」について

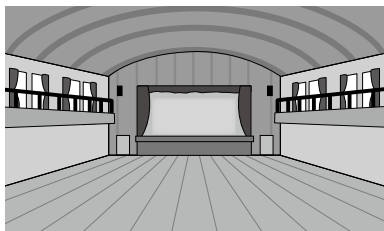


**Q** 教育施設の環境整備として、体育館、武道館の暑さ対策について、体育館や武道館にエアコンを整備するか、その他の暑さ対策をしてほしいと考えるが、どのように考えるか。

**A** 観光スポーツ部長

体育館、武道館のエアコンの設置は、運動公園体育館等を始め、老朽化した施設が多い中では、施設の更新に合わせて導入を検討する必要があると考えています。

しかし、近年の猛暑は命の危険に関わる異常な暑さが頻発しています。施設利用者には十分な体調管理に努めていただくとともに、施設管理者の立場から、スポットクーラー、冷風機、大型扇風機などの冷却装置を指定管理者と連携して各施設に設置を進め、暑さ対策に取り組んでいきたいと考えています。





山菅 直己 議員(政友みらい)

令和2年度の  
事業について

**Q** 中小企業融資預託事業(充実事業)について、当初の予算額は14億588万円であるが、どれくらいの申込み件数と実績があるのか、10月末時点での状況を伺いたい。

**A** 産業文化部長

制度融資については、経常的な運転資金や設備資金の融資に加え、返済利子と信用保証料を全額市で補助する緊急景気対策資金を4月に創設し、新型コロナウイルス感染症の影響により売上げが減少している中小企業者の資金繰り支援を行っています。10月末時点での融資の申込み件数及び実績は、緊急景気対策資金の利用が大多数を占めており、全融資制度の合計の利用件数が551件、融資額が23億1,520万円と、前年の同時期と比較し件数で約267%、金額で約278%と大幅に増加しています。

### その他の質問

☆市長の政治姿勢について

☆新型コロナウイルス感染症対策について



久保 貴洋 議員(蒼生会)

人を集める観光施策  
の取組について

**Q** 新型コロナウイルス感染症の感染拡大が続く、収束の見通しが不明な中、今後さの秀郷まつりやどまんなかフェスタのような規模の大きな祭り・イベントの開催についてどのように考えるか伺いたい。

**A** 観光スポーツ部長

本市におけるイベント等の開催は、栃木県の新型コロナウイルス感染症対策に係る基本的対応方針及びイベント等の開催に関する協力依頼、また市有施設の利用基準を参考として判断しています。広域的なイベント等で参加者の把握が困難なものについては、十分な間隔を設けることとされています。今後のイベント等の開催は、感染状況にもよりますが、定められた適切な対策が講じられることを前提に、各実行委員会等において慎重に協議したいと考えています。

### その他の質問

☆あそ野学園義務教育学校の学校運営について

☆佐野市生活路線バスについて



菅原 達 議員(公明党議員会)

災害から命を守る  
ためのソフト対策の  
強化について

**Q** 避難行動要支援者に対する支援体制を整えるには、地域の共助力を高める必要がある。個別計画の策定においても支援者の確保が課題であり、町会長や民生委員など一部の方だけが負担を負うのではなく、地域全体で支える共助の土壌づくりが大切であると考えている。

**A** 研修や防災訓練などを開催したり、地域の消防団や防災士、地域で活動するボランティア団体などの連携を図ったりすることで、避難支援関係者の拡大、人材発掘など、地域の共助力の向上につなげることができると考えるがいかがか。

**A** 市長

町会や自主防災組織を始め、民生委員や防災士、消防団、ボランティア団体の皆様と日頃から連携強化を図り、地域防災力のさらなる向上に努めていきたいと考えています。

### その他の質問

☆認知症施策推進大綱を踏まえた取組について





横田 誠議員(新風)

佐野市行政経営方針  
における令和3年度  
の取組について



**Q** 限られた財源の有効活用や事業の選択と集中を加速する仕組みとして、行政評価の実効性をさらに高めていく必要がある。外部評価だけでなく、何らかの基準をもって、市民から意見をいただくことにより、各事務事業の評価に客観性を担保する必要があり、市民に判定、評価していただく取組や、行政評価条例を制定する取組を検討していくべきと思うが、どのように考えるか。

**A** 行政経営部長

本市は、佐野市行政評価実施規程を定め、行政評価を実施しており、外部評価についても、佐野市外部評価委員会設置要綱を定め、毎年外部評価を実施しています。このため、現時点で条例化する考えはありませんが、議員ご指摘のとおり、客観性をより担保するため、市民の皆様のご意見を評価に反映させる手法について、今後調査研究していきたいと考えています。



木村 久雄議員(公明党議員会)

障がい者支援  
について



**Q** ※網膜色素変性症の患者が日常生活を過ごすのに必要なツールとして、暗所視支援眼鏡というものがある。本市の日常生活用具給付・貸与事業の給付種目概要を参照したところ、視覚障がい者が用いることができる補装用具は、つえと義眼と眼鏡に限られており、暗所視支援眼鏡について記載がない。暗所視支援眼鏡を日常生活用具給付・貸与事業の対象に加えることはできるか。

**A** こども福祉部長

暗所視支援眼鏡を日常生活用具給付等事業の対象種目に加えることについて、これまで本市において当事者などからの要望等は受けていません。今後は暗所視支援眼鏡利用のニーズの把握や、用具の性能や効果、先進的な自治体における実績などの情報を収集しながら、動向を注視したいと考えています。

その他の質問

☆診療所のトイレの改善について

※網膜色素変性症とは・・・

網膜の視細胞に異常をきたす遺伝性、進行性の病気です。症状は多彩ですが、暗いところでの見え方が悪くなる(夜盲)、視野が狭くなる(視野狭窄)などの症状が初めに表れ、病気の進行とともに視力低下などが表れることが一般的です。



慶野 常夫議員(政友みらい)

特定外来生物  
クビアカツヤカミキリ  
について



**Q** 佐野市では、南西部にある佐野フルーライインで特定外来生物クビアカツヤカミキリが集中して発生しており、果樹園農家から多くの不安の声が上がっている。果樹園農家に対し、防除対策の強化を行っているか伺いたい。

**A** 産業文化部長

本市は、果樹生産が盛んであり、近年発生しているクビアカツヤカミキリによる生産樹の衰弱、枯死等の被害が深刻な問題となっています。被害を拡大させないために、J A佐野果樹部会に加入している果樹栽培農家を中心として、害虫防除マニュアルの配布や害虫の生態、防除方法の現地講習会を、栃木県安足農業振興事務所指導のもと、実施しています。今後も関係機関と連携し、果樹栽培農家に対して防除対策の強化を図りたいと考えています。

その他の質問

☆災害時の避難場所への電力供給について



▲ 特定外来生物クビアカツヤカミキリ



岡村 恵子 議員(日本共産党議員団)  
新型コロナウイルス感染症対策について



**Q** 介護、障がい者施設等に携わる人たちのような、感染のリスクがあっても休めないエッセンシャルワーカーに対し、PCR検査、抗原検査の一斉・定期的検査を行うことは急務であると考えますが、実施する考えについて伺いたい。

**A** 健康医療部長

県内の感染拡大状況と高齢者施設におけるクラスターの発生を受け、高齢者を感染から守ることが急務であり、国からも要請が通知されている案件のため、12月に、高齢者施設の職員に対し、本市独自で検査を実施することとしました。

全てのエッセンシャルワーカー等の一斉・定期的な検査は、検査体制の状況、費用やその有効性などを考えると、市単独で実施することは難しいと考えます。

今後とも感染の状況から判断し、感染拡大防止と市民の命を守る観点から、必要に応じ本市独自の検査の実施を検討していきます。

その他の質問

☆第8期介護保険事業計画について



横井 帝之 議員(新風)  
新型コロナウイルスに関する対策について



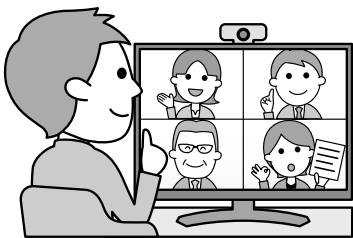
**Q** 新型コロナウイルス感染拡大を受け、令和2年9月15日に佐野市緊急事態宣言が発出され、多くの事業者の皆様が経済活動に影響があったと思われる。これから半年の支援がとて重要だと思いが、今後実施予定の支援事業を伺いたい。

**A** 市長

感染防止を目的としたICT等の活用によるテレワークの導入など、大都市圏に集中しない新しい働き方への取組が急速に進んでいることから、本市では、この状況を戦略的な企業誘致による雇用の創出に生かすため、新たなテレワークのできるオフィスや、コワーキングスペースの環境整備を行う事業者向けに、新しい働き方環境整備費補助金を創設したところです。

その他の質問

☆新型コロナウイルス感染症の影響について



鶴見 義明 議員(日本共産党議員団)  
コロナ禍における対策について

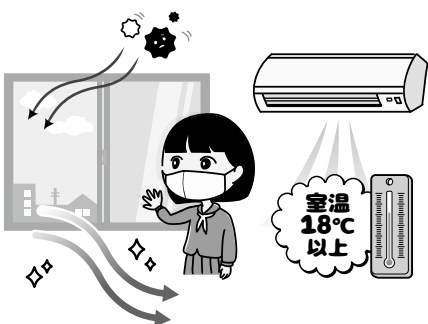


**Q** 学校保健安全法に示されている学校環境衛生基準には、換気や保温という項目が示されている。今年の冬、教室ではコロナ感染防止対策として、状況によってはウォームビズということ厚着をし、暖房をつけた状態で窓を開けていたと思われる。教室の換気や保温についての考え方を伺いたい。

**A** 教育長

文部科学省から参考資料として、寒冷な場面における新型コロナウイルス感染症防止等のポイントが示されていますので、それを指針として対応していきます。

具体的には、寒い環境でも換気をする必要があるため、室温は18度以上を目安として、室温が下がらない範囲で常時窓を少し開けて対応していきます。





田所 良夫 議員(新風)

旗川河川について



**Q** 旗川橋146メートルの川幅が満杯で流れ、上流で越水決壊なく、その水量が押し寄せたとき、下流では越水等が起きないか心配である。寺並橋上流付近から白旗橋までおよそ1.5キロメートルの河川構造の流下能力と河川機能性をどのように認識しているか伺いたい。

**A** 都市建設部長

寺並橋上流付近から白旗橋までのおよそ1.5キロメートルの区間は、上流の旗川橋付近に比べ川の幅が狭く、また川の中に堆積した土砂や雑木などが多く見られる箇所や、河川区域内に民有地があり、河川断面を阻害してしまうため流れが悪くなり、越水などの原因になると思われます。本市としても、このような状況を堆積土除去などにより解消していく必要があると認識しています。

その他の質問

☆新型コロナウイルスの感染拡大に対する経済対策について



▲土砂や雑木などが堆積している寺並橋付近の様子



高橋 功 議員(蒼生会)

有害鳥獣被害防止対策の推進について



**Q** 猿の駆除対策に関して、これまでの駆除対策、大型捕獲おりの効果及び大型捕獲おりの今後の設置予定について伺いたい。

**A** 産業文化部長

現在、猿捕獲用の大型おりを2基設置しています。大型おりを設置することで、一度に多くの個体を捕獲することができることから、猿が設置集落付近に出没する頻度が減少し、被害軽減につながっているものと思われれます。また、群れの数が少なくなることで、地域ぐるみによる追い払いも容易になっていきます。大型おりの設置については、今年度2基を計画し、下秋山町地内と船越北町地内に、先日、設置稼働したところですが、次年度以降においても増設を考慮しており、被害地区に設置する予定です。



▲設置稼働した大型おり



小倉 健一 議員

学校跡地の個別活用方針について



**Q** 学校跡地個別活用方針に関する地区説明会について、葛生南小学校区はほかの学校区と異なり説明会が開催されていないかったということである。ほかの学校区同様に住民の要望を踏まえて進めたいと思うが、葛生南小学校の活用については今後どのようなことを踏まえて進めていく考えか伺いたい。

**A** 総合政策部長

葛生南小学校の跡地活用については、平成30年3月12日付で、葛生地区中町会から要望書を頂いています。要望書の内容や中町会長から頂いたご意見などを念頭に置きながら、地域利用を取り入れた民間等施設としての活用を具体的に検討していきたいと考えています。

その他の質問

☆コロナ禍を見据えた空き家対策(空き家バンク制度)について







早川 貴光 議員

人口減少への  
取り組みについて



**Q** 課題解決のために少子化対策・女性活躍担当を設けるとのことだが、どのような方にどういう意識を持って担っていただくのか伺いたい。

**A** 総合政策部長

少子化対策・女性活躍担当については、総合戦略推進室、こども課及び人権・男女共同参画課の兼務職員体制により、女性が活躍できる社会の実現に向け、結婚や子育て、仕事との両立をしやすい環境を整備します。

女性に過度な負担を強いることがないよう、自らがやりたい姿になれるよう、市全体で持てる力、能力を発揮し、それぞれが望む形で活躍できる社会の実現を目指していくことが大切であると考えています。これを実現するためには、まずはお互い支え合うべき存在である男性の意識改革が大切であると考えています。



鈴木 靖宏 議員(蒼生会)

クリケット事業  
について



**Q** 地域価値創造マネージャーの選任後、運営が思うようにならず、改めて事業手法を業務委託に切り替え、現在に至っている。今後の運営形態はどのような手法を用いて実践していくのか伺いたい。

**A** 市長

目標とする※KPIの達成や、プロジェクト全体の自走化は難しい状況です。本市は、クリケットによるまちづくりを他市に先駆けて地方創生事業として推進し、令和2年で一区切りとなります。これまでプロジェクトに対しては、厳しい意見もいただいています。本年度の取組において改めて課題を整理し、実績と成果を検証していきたいと思っています。

その上で、本市の地方創生の目的達成のために、有効な事業と判断できるものについては、知恵を絞って実施していきたいと考えています。

※KPIとは・・・

key performance indicatorの略。組織やチームで設定した最終的な目標を達成する上で、その過程を計測・評価するための定量的な中間指標のことです。



亀山 春夫 議員(政友みらい)

作原沢入線の  
通行止めについて



**Q** 作原沢入線の通行止めについて、栃木県との連携で早期に通行止めが解除できるよう、林道の格付などに取り組み、管理区間約14キロの新たな林道管理とすることを期待しているが、市の考えを伺いたい。

**A** 市長

林道作原沢入線については、平成29年11月、全線が開通しましたが、その後、土砂流出等が続いたため、利用者の安全を第一に考え、平成31年4月から一般車を抜本的に防止するためには、林道上部の林地崩壊箇所での治山工事が必要であると認識しており、この治山工事の実施について、栃木県に對し要望をしています。今後も、林道作原沢入線の安全な通行を確保していくため、栃木県と連携して対応したいと考えています。



▲ 作原沢入線の土砂流出箇所





## 令和2年第8回市議会定例会(12月定例会) 審議された議案等と結果

第8回定例会(12月定例会)は、12月4日(金)から12月18日(金)までの15日間の日程で行われました。審議された議案等とその結果は次のとおりです。

議案番号等	件名【内容】	議決結果	
議員案第4号	佐野市議会基本条例の制定について(2・3ページ及び13ページに記載)	原案可決	賛成全員
議員案第5号	佐野市議会会議規則の改正について(14ページに記載)	原案可決	賛成全員
議案第132号	地方税法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理について【地方税法等の一部を改正する法律の施行に伴い、所要の規定を整備するための関係する条例の改正】	原案可決	賛成全員
議案第133号	佐野市火災予防条例の改正について【対象火気設備等の位置、構造及び管理並びに対象火気器具等の取扱いに関する条例の制定に関する基準を定める省令の改正に伴い、所要の規定を整備するための改正】	原案可決	賛成全員
議案第134号	パソコンの取得について【GIGAスクール構想に基づき、一人1台の環境とするためのパソコンの取得】	原案可決	賛成全員
議案第135号	佐野新都市バスターミナルの指定管理者の指定について【佐野新都市バスターミナルの指定管理者の指定】	原案可決	賛成全員
議案第136号	佐野市田之入老人福祉センター等の指定管理者の指定について【佐野市田之入老人福祉センター、佐野市茂呂山老人福祉センター、佐野市田沼老人福祉センター及び佐野市葛生あくと福祉センター並びに佐野市葛生あくと高齢者生きがい工場の指定管理者の指定】	原案可決	賛成全員 (除斥1名)
議案第137号	佐野市遠原の里福祉センターの指定管理者の指定について【佐野市遠原の里福祉センターの指定管理者の指定】	原案可決	賛成全員
議案第138号	佐野市遠原の里デイサービスセンターの指定管理者の指定について【佐野市遠原の里デイサービスセンターの指定管理者の指定】	原案可決	賛成全員
議案第139号	佐野市葛生あくとデイサービスセンターの指定管理者の指定について【佐野市葛生あくとデイサービスセンターの指定管理者の指定】	原案可決	賛成全員
議案第140号	佐野市大橋シルバーワークプラザ等の指定管理者の指定について【佐野市大橋シルバーワークプラザ及び佐野市田沼シルバーワークプラザ並びに佐野市大橋高齢者生きがい工場の指定管理者の指定】	原案可決	賛成全員
議案第141号	佐野市観光物産会館及び佐野市みかも山観光物産会館の指定管理者の指定について【佐野市観光物産会館及び佐野市みかも山観光物産会館の指定管理者の指定】	原案可決	賛成全員
議案第142号	佐野市蓬山口グビレッジの指定管理者の指定について【佐野市蓬山口グビレッジの指定管理者の指定】	原案可決	賛成全員
議案第143号	佐野市根古屋森林公園の指定管理者の指定について【佐野市根古屋森林公園の指定管理者の指定】	原案可決	賛成全員
議案第144号	佐野市道の駅どまんなかたぬまの指定管理者の指定について【佐野市道の駅どまんなかたぬまの指定管理者の指定】	原案可決	賛成全員
議案第145号	佐野市作原野外活動施設の指定管理者の指定について【佐野市作原野外活動施設の指定管理者の指定】	原案可決	賛成全員
議案第146号	令和2年度佐野市一般会計補正予算(第11号)【歳入歳出予算の総額からそれぞれ567,076千円を減額、繰越明許費の補正、債務負担行為の補正、地方債の補正】	原案可決	賛成全員
議案第147号	令和2年度佐野市介護保険事業特別会計(保険事業勘定)補正予算(第4号)【歳入歳出予算の総額にそれぞれ4,451千円を追加】	原案可決	賛成全員

議案番号等	件名【内容】	議決結果
議案第148号	令和2年度佐野市後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)【歳入歳出予算の総額にそれぞれ1,170千円を追加】	原案可決 賛成全員
議案第149号	令和2年度佐野市水道事業会計補正予算(第2号)【収益的収入の予定額から1,629千円を減額、収益的支出の予定額から148千円を減額】	原案可決 賛成全員
議案第150号	令和2年度佐野市下水道事業会計補正予算(第3号)【収益的支出の予定額から1,483千円を減額、特例的支出である未払金の金額を172,273千円に変更】	原案可決 賛成全員
議案第151号	令和2年度佐野市一般会計補正予算(第12号)【繰越明許費の補正】	原案可決 賛成全員
議案第152号	令和2年度佐野市一般会計補正予算(第13号)【歳入歳出予算の総額にそれぞれ98,150千円を追加】	原案可決 賛成全員
陳情第4号	国に対して「妊産婦医療費助成制度」を創設するよう意見書提出を求める陳情(14ページに記載)	不採択 賛成少数(退席4名)
意見書案第3号	防災・減災、国土強靱化対策の推進を求める意見書について(14・15ページに記載)	原案可決 賛成全員

## 賛否が分かれた議案

議案番号等	件名	賛	反	議員名【議席番号順】																							
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
議案第136号	佐野市田之入老人福祉センター等の指定管理者の指定について	22	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
陳情第4号	国に対して「妊産婦医療費助成制度」を創設するよう意見書提出を求める陳情	5	14	×	×	×	×	×	○	○	○	×	×	×	×	×	×	退席	退席	○	○	×	×	×	議長	退席	退席

※○=賛成または採択、×=反対または不採択

※除斥とは、議会における審議の公正を保つために、議案と一定の利害関係を持つ議員が当該議案の審議に参加することができないとする制度です。

※春山敏明議長は採決に加わりません。

## 議員案の審議結果

### 議員案第4号

#### 佐野市議会基本条例の制定について(2・3ページに特集があります。)

##### ▼提案理由

議会及び議員の活動原則を明らかにするとともに、議会に関する基本的事項を定め、議会の機能を強化することにより市民の信託に応え、もって市民の福祉の向上及び地域社会の発展に寄与するため、条例の制定を提案しました。



##### ▼審議結果

常任委員会への付託を省略し、本会議において賛成全員で可決されました。

▲全文は、こちらからご覧になれます。

## 議員案の審議結果

### 議員案第5号

#### 佐野市議会会議規則の改正について

##### ▼提案理由

協議又は調整を行うための場の規定を定めるため、規則の改正を提案しました。

##### ▼審議結果

常任委員会への付託を省略し、本会議において賛成全員で可決されました。



▲全文は、こちらから  
ご覧になれます。

## 陳情の審議結果

### 陳情第4号

#### 国に対して「妊産婦医療費助成制度」を創設するよう意見書 提出を求める陳情

##### ▼陳情人

栃木県社会保障推進協議会 会長 大根田 紳

##### ▼陳情の要旨

疾患や受診科目による制限のない妊産婦に対する医療費助成制度を国の制度として早期に実現するよう、国への意見書提出をお願いします。

##### ▼審議結果

厚生常任委員会に付託され、賛成少数で不採択となりました。同定例会本会議において、賛成少数で不採択となりました。



▲全文は、こちらから  
ご覧になれます。

## 意見書案の審議結果

### 意見書案第3号

#### 防災・減災、国土強靱化対策の推進を求める意見書について

(提出者)鶴見義明議員、(賛成者)篠原一世議員、若田部治彦議員、田所良夫議員、飯田昌弘議員より防災・減災、国土強靱化対策の推進を求める意見書案が提出され、常任委員会への付託を省略し、賛成全員で可決されました。意見書は、佐野市議会として衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、財務大臣、国土交通大臣、国土強靱化担当・内閣府特命担当大臣(防災 海洋政策)に提出しました。



▲全文は、こちらから  
ご覧になれます。

## 防災・減災、国土強靱化対策の推進を求める意見書

昨今、我が国においては、数十年、百年に一度と言われる大規模災害が、今や毎年のように発生しています。本市においても、令和元年東日本台風により甚大な被害があり、市民生活に深刻な影響を及ぼし、未だ復旧・復興の途上にあります。

このような状況下、「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」が策定され、現在、国・地方が一体となって短期・集中的に取り組を進めていますが、気候変動の影響により頻発化・激甚化が懸念される自然災害など、あらゆる事態を想定しつつ、災害に対する事前の備えとして、道路や河川、砂防施設などの社会資本整備について、強力かつ継続的・計画的に進めていくことが必要不可欠です。

さらに、新型コロナウイルス感染症が地域経済に甚大な影響をもたらしている中、社会資本の整備は、景気の下支えに有効であるとともに、今後の地域経済の力強い再生にも効果を発揮するものです。

よって、国においては、防災・減災、国土強靱化対策の更なる推進のため、次の事項に取り組むよう強く要望します。

- 1 「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」に引き続き、中長期的かつ明確な見通しのもと5か年間の計画を策定し、当初予算において別枠で確保すること。
- 2 計画の策定に当たっては、治水対策等に加え、平時・災害時の安定的な人流・物流を支える道路ネットワークの整備など対象事業の拡大を図ること。
- 3 社会資本の良好な状態を維持し、安全性・信頼性を確保するため、長寿命化計画に基づく予防保全型の修繕・更新が図られるよう予算枠を拡充し、必要な予算を確保すること。
- 4 地方の社会資本整備を着実に推進するため、安定的かつ持続的に予算を確保するとともに、地域経済の早期再生を図るため公共事業を含めた補正予算を編成すること。

以上、地方自治法第99条の規定により、意見書を提出します。

令和2年12月21日  
佐野市議会

# 各委員会が所管する事項の調査を実施

※◎は委員長、○は副委員長

## 総務常任委員会

委員

◎川嶋嘉一 ○早川貴光、飯田昌弘、本郷淳一、井川克彦、田所良夫

調査項目 消防事業の現状について

調査日 11月6日(金)

調査目的 今後の災害対応に活かすための状況視察及び確認

調査内容 ①消防団活動事業について 条例定数は742名で、現在は667名と欠員が多い状況でした。

②消防・救助等資機材整備事業について 消防本部単独で渡良瀬川でのボート救助訓練を年1回行い、その他に館林市・足利市と合同で訓練を行っているとの説明を受けました。

③防火水槽設置事業について 防火水槽は、年間2基を目安に整備する計画であることを確認しました。

④高機能指令センター及び消防救急デジタル無線維持管理事業について メーカーのサポートをリモート対応で受けていることを確認しました。

⑤新型はしご車について 屈折式はしごを装備し、障害物を避けて建物に接近できることを確認しました。



▲ 新型はしご車（ドイツ・マギルス社製）



▲ 新型はしご車を試乗

## 厚生常任委員会

委員

◎菅原 達 ○慶野常夫、春山敏明、岡村恵子、篠原一世、鈴木靖宏

調査項目 ① ごみの不法投棄について

調査日 11月6日(金)

調査目的 ごみの不法投棄の現状及び対応策の確認

調査内容 市民からの通報により所管課が対応した不法投棄件数は、令和2年度9月現在21件。対策として、廃棄物監視員や職員による夜間パトロール、監視カメラの活用などを行っていることを確認しました。

調査項目 ② 特定健康診査受診率向上について

調査日 11月6日(金)

調査目的 平均寿命向上に向けた特定健康診査受診率向上の具体的な対応の確認

調査内容 特定健康診査の受診率の向上策として、「周知・受診しやすい体制」の説明を受けました。新たにSNSでのPR、健康サポートさのの支部活動をととしてのPRなどを行っていることを確認しました。

調査項目 ③ PCR検査及び発熱外来並びに全世代型インフルエンザ予防接種関連について

調査日 11月6日(金)

調査目的 新型コロナウイルスとインフルエンザの同時流行に対する予防策の確認

調査内容 市内の地域外来・検査センターは2か所。センター1は月～金にドライブスルー方式で1日5件検査でき、センター2は月～金にウォークスルー方式で1日20件検査できると説明を受けました。

### 新型コロナウイルス感染症が疑われる場合の受診方法

①発熱等の場合、まずはかかりつけ医等最寄りの医療機関に電話相談

②かかりつけ医等最寄りの医療機関に連絡できない場合は、受診・相談センター（コールセンター）TEL：0570-052-092に連絡





# 常任委員会の所管事務調査

## 経済文教常任委員会 委員

◎久保貴洋 ○横井帝之、鶴見義明、山菅直己、木村久雄、小倉健一

### 調査項目 1 令和元年東日本台風後の市内中小業者の状況について

調査日 11月5日(木)

調査目的 市内の倒産及び廃業の状況並びに市独自の支援に対する活用状況の確認

調査内容 市民税課に提出された廃業届けでは、令和元年は前年より廃業が73件増加。東日本台風で被災した中小事業者支援のため、現在も3本の補助金メニューの受付を行っていることを確認しました。

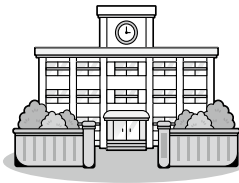
### 調査項目 2 コミュニティ・スクール制度について

調査日 11月5日(木)

調査目的 あそ野学園義務教育学校での運営状況及び市立小中学校における導入予定の確認

調査内容 あそ野学園では、学校運営協議会が設置され、令和3年2月に第3回の学校運営協議会を開催する予定。令和5年開校の葛生義務教育学校もコミュニティ・スクール制度を導入する予定との説明を受けました。

#### コミュニティ・スクールとは…



学校運営協議会という組織が設置された学校のことをいいます。学校運営協議会は、学識経験者、地元企業、各地区代表、地域の保護者でつくるボランティア組織の学校地域応援団代表など、15人の委員で組織されています。

### 調査項目 3 中山間地域の活性化について

調査日 11月5日(木)

調査目的 中山間地域における休耕地及び特色ある農産物の状況の確認

調査内容 中山間地域等直接支払交付事業として、集落単位で協定を結び、協定内容に応じた補助金を交付。青パパイヤなど、特色ある農産物の生産に挑戦している事例があることを確認しました。

## 建設常任委員会 委員

◎亀山春夫 ○横田 誠、小暮博志、高橋 功、金子保利、若田部治彦

### 調査項目 令和元年東日本台風の災害復旧工事現場及び議案可決事業施行現場の現状について

調査日 11月5日(木)

調査目的 東日本台風被害の復旧状況及び議案可決事業の施行状況の確認

調査内容 ①秋山川栃本緑地災害復旧工事について 右岸側の災害復旧延長は385.1m、左岸側は278.1mと大規模で、10月末現在の工事進捗率は右岸側60%、左岸側95%の状況でした。

②佐野線田沼～多田間開渠改修工事の実施業務委託(普通河川菊水川改修事業)について 線路下にボックスカルバートが設置された状況を確認し、水路幅は2倍、河積は3倍と大幅に改善されていました。

③山菅都市下水道災害復旧工事及び富士見町地内排水路災害復旧工事について 右岸側の山菅都市下水道災害復旧工事は完了し、連節ブロック設置、平張ブロック設置、河床の根固めブロック設置など、強固な復旧工事が何えました。左岸側の富士見町地内排水路災害復旧工事は入札を検討中でした。



◀ 普通河川菊水川・ボックスカルバート設置後(上流側)



(工事前)

◀ 山菅都市下水道災害復旧工事



(工事後)

# 令和3年2月定例会日程(案)

新型コロナウイルスの感染状況により、日程を変更する場合があります。令和3年2月定例会の日程は、2月12日(金)の議会運営委員会で内定し、2月19日(金)の本会議で決定します。

2/8(月)	9日(火)	10日(水)	11日(木・祝)	12日(金)	13日(土)	14日(日)
	請願・陳情 提出期限(17:00)			13:30 議会運営委員会		
15日(月)	16日(火)	17日(水)	18日(木)	19日(金)	20日(土)	21日(日)
				10:00 本会議 (開会、予算大綱説明、 議案説明)	休会	休会
22日(月)	23日(火・祝)	24日(水)	25日(木)	26日(金)	27日(土)	28日(日)
休会	休会	10:00 本会議 (予算大綱質疑、 議案質疑)	10:00 本会議 (一般質問)	10:00 本会議 (一般質問)	休会	休会
3/1日(月)	2日(火)	3日(水)	4日(木)	5日(金)	6日(土)	7日(日)
10:00 本会議 (一般質問)	9:00または10:00 建設常任委員会 13:30 厚生常任委員会	9:00または10:00 経済文教常任委員会 13:30 総務常任委員会	休会	9:00 予算審査特別委員会	休会	休会
8日(月)	9日(火)	10日(水)	11日(木)	12日(金)	13日(土)	14日(日)
9:00 予算審査特別委員会	9:00 予算審査特別委員会	9:00 予算審査特別委員会	休会	休会	休会	休会
15日(月)	16日(火)	17日(水)	18日(木)	19日(金)	20日(土・祝)	21日(日)
10:00 本会議 (委員長報告、質疑、 討論、表決、閉会)						

※建設常任委員会及び経済文教常任委員会の開会時間は、付託された議案等の件数が6件以下の場合は午前10時に開会、7件以上の場合は午前9時に開会となります。

## 新春号の案内

議会だより新春号は、佐野市議会ホームページでの配信のみです。  
全議員の今年の抱負が掲載しておりますので、ぜひご覧ください。



佐野市議会だより

検索



### 編集後記

12月定例会では、多くの議員から市民サービスの向上に結びつく内容の一般質問や各常任委員会での審査が行われました。

昨年から未だ収束の見通しがつかない「コロナ禍」の中で、行政と議会が一体となって連携をとり、市民生活を最優先とした提案、提言をしております。

「冬来たりなば春遠からじ」とあります。まもなく新年度を迎えますが、市民生活の更なる安心・安全に取り組んでまいります。

(久保記)

- 【編集委員会】
- 委員長 篠原 一世
  - 委員 川嶋 嘉一
  - 委員 菅原 達
  - 委員 久保 貴洋
  - 委員 亀山 春夫

佐野市議会ホームページにおいて、議会の映像や会議録をご覧になれます。 [佐野市議会](#) [議会からこんにちは](#) 2021.2.1 ⑱

佐野市議会事務局  
〒327-8501 佐野市高砂町1番地

電話：0283-20-3036 ファックス：0283-21-4411  
電子メール：gikai@city.sano.lg.jp